

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 29 年 7 月 20 日 (2017.7.20)

【公開番号】特開 2015-231125 (P2015-231125A)  
 【公開日】平成 27 年 12 月 21 日 (2015.12.21)  
 【年通号数】公開・登録公報 2015-080  
 【出願番号】特願 2014-116200 (P2014-116200)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/41 (2006.01)

H 0 4 N 21/235 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/41 Z

H 0 4 N 21/235

【手続補正書】  
 【提出日】平成 29 年 6 月 5 日 (2017.6.5)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 2 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 2 3】

領域処理部 2 1 5 は、ラベル生成部 2 1 0 から送出された復号画像及びラベリング処理の結果を用いて、該復号画像内のラベル毎の領域に対してカテゴリ（例えば、人物、山、など）の認識を行い、その結果を出力する。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 7 7  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 7 7】

ネットワークカメラ 7 0 1 において Superpixel 生成部 7 0 2 は、撮影部 2 0 2 から送出された撮影画像に対して、例えば、平均値シフト、領域成長法、分割統合法、グラフベースの手法などの手法を用いて領域分割を行い、分割した領域毎に異なるラベルを割り当てることで、図 8 ( a ) に示すようなラベルマップを生成する。

【手続補正 3】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 1 0 0  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 1 0 0】

変倍率  $r$  倍でリサイズされた画像（復号化部 2 0 9 による復号画像）から選択した選択画素（画素  $i$ ）と、該画像を第 1 の実施形態と同様にして分割したそれぞれの矩形領域のうち画素  $i$  が属する矩形領域及び該矩形領域に隣接する 8 個の矩形領域のそれぞれに対応するシードから選択した選択シードと、の間のリサイズされた座標空間におけるユークリッド距離  $d's$  は以下の式（7）で表される。さらに、このとき、リサイズ前の画像に対する距離測度に換算した値が得られるような距離測度  $D$  は以下の式（8）で表される。